

# 《まめ知識》



## プラスチック光ファイバー

2008年3月

現代人にとって欠かすことのできない電話は、発明された当初、その価値があまり理解されていなかったそうです。でも、ケーブルを使って、音声を電気に変換することで遠距離同士の会話を可能にさせるなんて、すごい発想ですよね？



電話の発明から100年以上が経ちますが、電話だけでなく、ケーブルも進化が続いています。当初は、電話線に銅線を用いていました。しかし、1回線につき1本のケーブルが必要というのが大きな難点でした。そこで登場したのが、石英光ファイバーというガラスのケーブル。光とガラスを用いることで、1本のケーブルが1万本の電話回線を兼ねることを可能にしました。

そして更に新しく、プラスチックを芯材とした、プラスチック光ファイバーというものが登場しました。こちらはまだ、電話線のような長距離用ケーブルとしては使われていませんが、ガラスより壊れにくく、柔軟性を必要とする医療機器、照明、装飾ディスプレイ用として活躍しています。

これから先も、どんなものが登場してくるのか楽しみです！



Copyright(c) 2006 OKAYAMA CO., LTD. All Right Reserved



〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目32番7号  
TEL 03-5688-6700 / FAX 03-5688-6709 [E-MAIL okayama@kk-okayama.co.jp](mailto:okayama@kk-okayama.co.jp)